

# ごのへ 議会だより

Gonoh Assembly News

議会広報  
平成28年5月  
第19号

## 第2回定例会(平成28年3月定例会)

新議員紹介… 2

議案等の審議… 4

予算審議… 8

一般質問(5人)… 11

編集後記… 16

## 新五戸町議会発進



# 第1回臨時会

平成28年3月2日に1日間の会期で第1回臨時会が開催され、新議長及び新副議長が決定しました。

任期は、平成32年2月28日までです。

## 新議員紹介

議席番号順  
(議長・副議長・当選回数順)

議長 1番  
  
わだ かんじ  
和田 寛司  
当選4回 53歳

副議長 2番  
  
おおくぼ ひとし  
大久保 均  
当選2回 66歳

3番  
  
かわさき しちひろ  
川崎 七洋  
当選1回 35歳

4番  
  
すずき りゅうや  
鈴木 隆也  
当選1回 38歳

5番  
  
おおくぼ かずお  
大久保 和夫  
当選1回 51歳

6番  
  
とよ たか お  
豊田 孝夫  
当選1回 63歳

7番  
  
たかやま こうじ  
高山 浩司  
当選3回 47歳

8番  
  
おおさわ よしゆき  
大沢 義之  
当選4回 62歳

9番  
  
わかみや けいいち  
若宮 佳一  
当選4回 49歳

10番  
  
おがた ひろゆき  
尾形 裕之  
当選4回 57歳

11番  
  
まつやま やすはる  
松山 泰治  
当選4回 58歳

12番  
  
おおさわ ひろし  
大沢 博  
当選4回 67歳

13番  
  
かわむら ひろあき  
川村 浩昭  
当選5回 68歳

14番  
  
さわだ りょういち  
沢田 良一  
当選5回 79歳

15番  
  
ふるた みつお  
古田 陸夫  
当選5回 66歳

16番  
  
みうら せんじろう  
三浦 専治郎  
当選6回 68歳

17番  
  
かしわだ まさとし  
柏田 雅俊  
当選7回 67歳

18番  
  
みうら としや  
三浦 俊哉  
当選9回 73歳

## 委員会

当町議会では、議会運営委員会と4つの常任委員会が設置されています。

各委員会の任期は2年です。

### ●議会運営委員会（6人）

委員長 若宮 佳一  
副委員長 柏田 雅俊  
委員 高山 浩之  
委員 大沢 義之  
委員 松山 泰治  
委員 古田 陸夫  
○議会の会期や議会運営、議長との諮問事項などについて協議します。

### ●総務常任委員会（6人）

委員長 松山 泰治  
副委員長 沢田 良一  
委員 鈴木 隆也  
委員 高山 浩之  
委員 尾形 裕之  
委員 柏田 雅俊  
○総務、税務、教育及び選挙に関する事務並びに他の常任委員会の所管に属しない事務を所管します。

### ●経済常任委員会（6人）

委員長 大沢 義之  
副委員長 三浦 俊哉  
委員 大久保 和夫  
委員 豊田 孝夫  
委員 大久保 均  
委員 三浦 專治郎  
○産業経済及び土木建設に関する事務を所管します。

### ●民生常任委員会（6人）

委員長 古田 陸夫  
副委員長 川村 浩昭  
委員 川崎 七洋  
委員 若宮 佳一  
委員 和田 寛司  
委員 大沢 博  
○社会福祉、消防、上下水道、総合病院、国民健康保険、高齢者医療及び介護保険に関する事務を所管します。

### ●広報常任委員会（7人）

委員長 高山 浩之  
副委員長 豊田 孝夫  
委員 川崎 七洋  
委員 鈴木 隆也  
委員 大久保 均  
委員 若宮 佳一  
委員 三浦 俊哉  
○議会の広報を所管します。

## 一部事務組合

●八戸地域広域市町村圏事務組合議会（1人）  
議員 三浦 專治郎

●十和田地区環境整備事務組合議会（1人）  
議員 柏田 雅俊

●田子高原広域事務組合議会（2人）  
議員 豊田 孝夫  
議員 沢田 良一

●十和田地域広域事務組合議会（1人）  
議員 三浦 俊哉

## 議員選出監査委員

●五戸町監査委員  
委員 尾形 裕之

## 議長就任のあいさつ

議長 和田 寛司



身に余る光栄と身の引き締まる思いでいっぱいでありま

## 副議長就任のあいさつ

副議長 大久保 均



この職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。

今、地方自治においては、行政と議会が切磋琢磨して、自立した自治体経営と地域の実情に応じた地域のまちづくりを進めていくことが求められ、二元代表制の一翼を担う議会は行政監視機能はもとより行政立案機能の充実に向け、精力的に取り組んでいかなければなりません。

五戸町議会は、町民の代表としてその負託と信頼に応えて、町民の皆様のために何ができる実行力のある議会を目指して、町民目線で全力をつくし取り組んでまいります。

五戸町議会は、町民の代表としてその負託と信頼に応えて、町民の皆様のために何ができる実行力のある議会を目指して、町民目線で全力をつくし取り組んでまいります。



## 第2回 平成28年3月 定例会

3月10日から17日までの8日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 40件(うち議会案 2件)			
原案可決	同意	承認	認定
39件	1件	0件	0件

### 議案審議結果 (1/2)

#### ◎全員賛成原案可決39件

#### 【 協 議 の 件 】

- 青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更の協議

#### 【 規 約 の 変 更 】

- 十和田地域広域事務組合理約の変更

#### 【 決 定 】

- 五戸町過疎地域自立促進計画
- 損害賠償請求に関する和解及び損害賠償額

#### 【 指 定 】

- 指定管理者の指定

#### 【 条 例 の 制 定 】

- 五戸町行政不服審査会条例
- 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

#### 【 条 例 の 一 部 改 正 】

- 五戸町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正
- 五戸町課設置条例の一部を改正
- 五戸町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正
- 五戸町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正
- 五戸町町長等の給与に関する条例の一部を改正
- 五戸町職員の給与に関する条例の一部を改正
- 旧五戸町教育委員会の教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正
- 五戸町特別参事の設置及び給与等に関する条例の一部を改正
- 五戸町職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正
- 五戸町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正
- 五戸町介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部を改正する条例及び五戸町介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正

## 議案審議結果 (2/2)

### 【 条例の一部改正 】

- 五戸町営牧場条例の一部を改正

### 【 補正予算 】

- 平成27年度五戸町一般会計補正予算(第5号)

	補正額	△2億5,094万1千円	総額	92億541万6千円
--	-----	--------------	----	------------

- 平成27年度五戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

	補正額	△124万2千円	総額	4億7,315万9千円
--	-----	----------	----	-------------

- 平成27年度五戸町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

	補正額	△1,977万8千円	総額	28億9,621万5千円
--	-----	------------	----	--------------

- 平成27年度五戸町介護保険特別会計補正予算(第3号)

	補正額	606万円	総額	22億7,551万9千円
--	-----	-------	----	--------------

- 平成27年度五戸町簡易水道事業特別会計予算(第2号)

	補正額	△662万3千円	総額	9,711万8千円
--	-----	----------	----	-----------

- 平成27年度五戸町住宅用地造成事業等特別会計補正予算(第2号)

	補正額	△443万6千円	総額	1,098万1千円
--	-----	----------	----	-----------

- 平成27年度五戸町ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)

	補正額	49万7千円	総額	2,969万9千円
--	-----	--------	----	-----------

- 平成27年度五戸町病院事業会計補正予算(第4号)

	収益的収入総額	28億1,913万3千円	収益的支出総額	28億652万4千円
--	---------	--------------	---------	------------

	資本的収入総額	2億8,572万8千円	資本的支出総額	4億6,810万円
--	---------	-------------	---------	-----------

### 【 当初予算 】

- 平成28年度五戸町一般会計予算
- 平成28年度特別会計予算(8特別会計)
- 平成28年度病院事業会計予算

### 【 規則の一部改正 】

- 五戸町議会会議規則の一部を改正
- 五戸町議会傍聴規則の一部を改正

◎全員賛成同意 1 件

- 固定資産評価審査委員会委員の選任

◎浪打泰氏 (80歳) 五戸町字下タノ沢頭

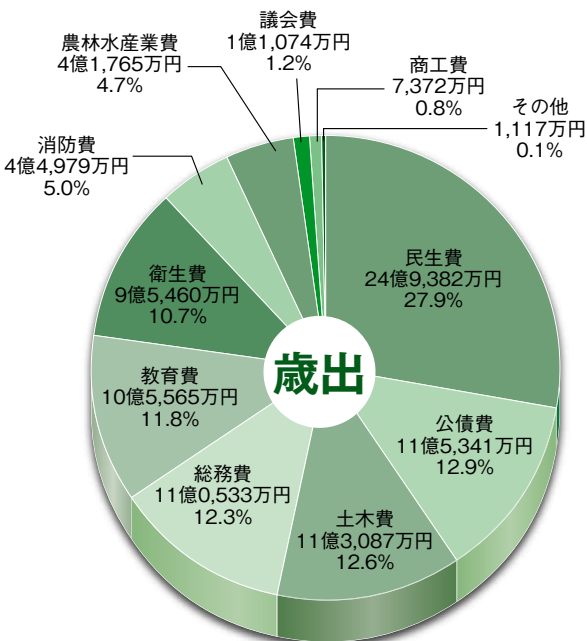
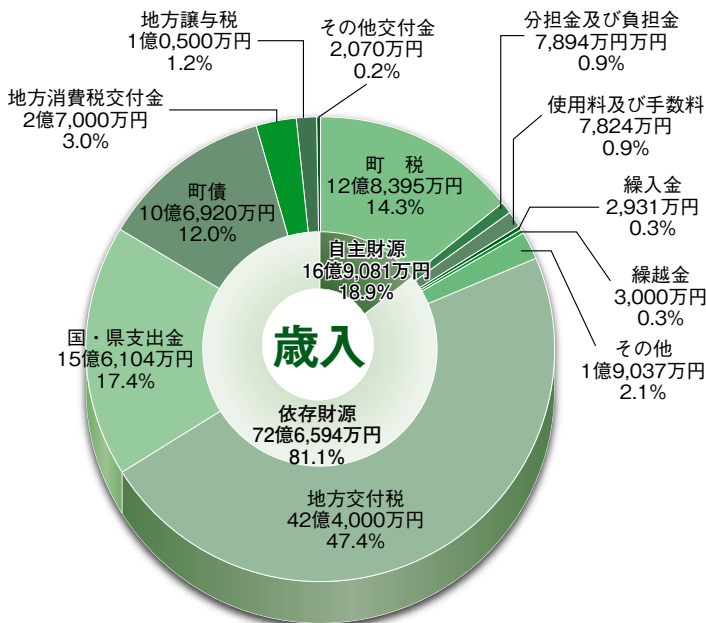
# 平成28年度当初予算を可決

## < 財源構成 >

自主財源 18.9%	依存財源 81.1%
---------------	---------------

一般会計 89億5,675万円 前年度比0.2% 1,954万円 増額

### 【一般会計】



前年度比 (単位: 万円、%)			
歳入			
区分	予算額	増減額	増減率
町税	12億8,395万円	3,678万円	2.9%
分担金及び負担金	7,894万円	△6,330万円	△44.5%
使用料及び手数料	7,824万円	△2,906万円	△27.1%
繰入金	2,931万円	△440万円	△13.0%
繰越金	3,000万円	0円	0.0%
その他	1億9,037万円	△1,758万円	△8.5%
小計(自主財源)	16億9,081万円	△7,756万円	△4.4%
地方交付税	42億4,000万円	△1億3,000万円	△3.0%
国・県支出金	15億6,104万円	1億0,890万円	7.5%
町債	10億6,920万円	4,290万円	4.2%
地方消費税交付金	2億7,000万円	8,000万円	42.1%
地方譲与税	1億0,500万円	△500万円	△4.5%
その他交付金	2,070万円	30万円	1.5%
小計(依存財源)	72億6,594万円	9,710万円	1.4%
合計	89億5,675万円	1,954万円	0.2%
歳出			
区分	予算額	増減額	増減率
民生費	24億9,382万円	△8億1,639万円	△24.7%
公債費	11億5,341万円	△3,489万円	△2.9%
土木費	11億3,087万円	1億8,893万円	20.1%
総務費	11億0,533万円	△9,616万円	△8.0%
教育費	10億5,565万円	△7,678万円	△6.8%
衛生費	9億5,460万円	△8億379万円	533.0%
消防費	4億4,979万円	3,056万円	7.3%
農林水産業費	4億1,765万円	2,892万円	7.4%
議会費	1億1,074万円	△780万円	△6.6%
商工費	7,372万円	△572万円	△7.2%
その他	1,117万円	508万円	83.2%
合計	89億5,675万円	1,954万円	0.2%

## 【特別会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減率
後期高齢者医療特別会計	4億1,923万円	△906万円	△2.1%
国民健康保険特別会計	27億4,503万円	△1億0,259万円	△3.6%
介護保険特別会計	22億2,849万円	5,679万円	2.6%
下水道事業特別会計	4億0,239万円	△1,213万円	△2.9%
農業集落排水処理施設事業特別会計	1億1,294万円	△37万円	△0.3%
簡易水道事業特別会計	1億5,409万円	4,813万円	45.4%
住宅用地造成事業等特別会計	416万円	△1,259万円	△75.1%
ケーブルテレビ事業特別会計	2,641万円	△14万円	△0.5%

## 【病院事業会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減率
収益的収入	27億2,148万円	1,596万円	0.6%
収益的支出	29億4,043万円	7,292万円	2.5%
資本的収入	2億0,578万円	△4,639万円	△18.4%
資本的支出	4億2,555万円	△3,947万円	△8.5%

## 主な新規事業

総務費		
●まちの駅整備促進事業	201万円	まちづくり推進委員の視察研修
●観光振興整備事業	502万円	コーディネーターの指導を仰ぎ地域経済の発展を狙う
●ご当地カード整備事業	205万円	まちづくり推進委員の視察研修
●住民協議会設置事業	148万円	まちづくり推進委員の視察研修
民生費		
●子どものための教育・保育給付事業	5億2,188万円	第2子保育料無料化
衛生費		
●乳幼児医療費給付事業	3,761万円	小学1年生から中学校卒業前まで外来無料
農林水産業費		
●畜産振興事業	850万円	町営ブドロク牧場指定管理料
土木費		
●除雪機械購入事業	3,247万円	除雪ドーザ1台、歩道除雪機2台購入
●ひばり野公園管理事業	9,826万円	陸上競技場管理棟改修、サッカー場管理棟建設
教育費		
●海外研修支援事業	150万円	高校生に対する語学研修支援
●幼稚園就園奨励事業	1,803万円	第2子保育料無料化

# 平成28年度当初予算を審議

予算特別委員会(委員長：三浦俊哉議員、副委員長：大沢義之議員)を設置し、平成28年度の一般会計予算、特別会計予算及び病院事業会計予算について審議しました。

※委員会では議員のことを「委員」と呼びます。

## 主な質疑

### 一般会計歳入

道徳教育支援事業受託  
事業収入について

質問 大久保均委員

道徳教育支援事業受託  
とは。

答弁 佐々木教育課長

道徳教育の抜本的改革を目的に県からの事業を受託するもので、倉石小及び倉石中が道徳教育推進事業指定校に指定さ



三浦俊哉委員長

れ、全児童生徒を対象として行われる事業。

### 町税収入について

質問 三浦專治郎委員

町税収入が昨年より増額になっているが理由は。

答弁 金子税務課長

若干ではあるが景気回復による所得増を見込んでいる。固定資産については評価替えにより増となる。

### 一般会計歳出

#### 【総務費】

固定資産台帳・公共施設管理計画策定委託料について

質問 大久保均委員

地方公共会計の整備を図るものだと思うが、

①基準の特徴は。

②スケジュールは。

③経費は。

④活用方法は。

⑤複式簿記となった時の役場の対処は。

答弁 佐々木総務課長

①企業会計とし財務書類等を全国統一にするもの。

②平成29年までに整備することとされている。

③事務経費の1/2は特別交付金。

④公共施設の資産価値を把握し今後の管理運営に活かす。

⑤職員には説明会等を行うことになる。

運転免許自主返納者支援記念品について

質問 三浦專治郎委員

運転免許自主返納者支援記念品とは。

答弁 佐々木総務課長

高齢等により運転免許証を自主返納する方へその後の移動費用への足しになるような金券を贈呈するもの。

町税過誤納還付金について

質問 三浦專治郎委員

町税過誤納還付金の詳細は。

答弁 金子税務課長

主には住宅用地特例の適用漏れを是正し過誤納金を還付するもの。

八戸圏域消費生活相談業務負担金について

質問 三浦專治郎委員

八戸圏域消費生活相談業務とは。

答弁 酒井住民課長

八戸市庁に1名消費生活相談員を配置し、八戸圏域7市町村の詐欺等の生活相談を受け付けるもので、その人件費等の業務費用を各市町村で負担する。相談件数は平成24年から平成26年まで全体で321件五戸町は65件。

過疎対策基金積立金について

質問 川村浩昭委員

過疎対策基金積立金の目的は。

答弁 小村企画振興課長

医師確保対策のためと公共施設の解体費用等のため。



職員ストレスチェック業務委託料について

質問 高山浩司委員

職員のストレスチェック後の対応は。

答弁 佐々木総務課長

結果が出た後は職員の自己判断での対応となる。

地方創生総合戦略事業の視察研修手配業務委託料について

質問 尾形裕之委員

視察研修手配業務委託料とは。

答弁 小村企画振興課長

総合戦略に基づき、まちの駅、ご当地カード、住民協議会

設置などを進めていくにあたり、

協議会の委員が先進地

視察を行う費用。

費用。



平和首長会議メンバーシップ負担金について

質問 高山浩司委員

平和首長会議メンバーシップ負担金とは。

答弁 佐々木総務課長

核兵器の廃絶を求める会議に加入したものを。

お試し住宅工事費について

質問 川村浩昭委員

お試し住宅工事とは。

答弁 小村企画振興課長

空き家をリフォームし移住希望者に試しに住んでいただくもの。

選挙啓発費について

質問 豊田孝夫委員

参院選挙が控えているのに啓発費が少ないのでは。

答弁 佐々木総務課長

状況を見ながら必要があれば増額補正したいと考えている。

【衛生費】

浄化槽設置整備事業費補助金について

質問 大久保均委員

前年度まで三戸郡内で一番低い補助金額と聞いているが、前年度と同じか。

答弁 山下建設課長

平成27年度からの5年間の計画により、前年度と同じ補助金額である。

三戸郡内の町村と比較し低い額なので見直しを検討したい。

【農林水産業費】

融資主体型補助金について

質問 三浦專治郎委員

融資主体型補助金とは。

答弁 畑山農林課長

中心的経営体である認定農業者等が機械等を導入する際に3割補助と7割融資で導入するもの。

米の乾燥調製施設、スピードスプレーヤー、高所作業機を導入予定者が活用する。

高齢者等肉用牛導入事業について

質問 大久保均委員

高齢者等肉用牛導入事業を活用しているのは何人か。また、返さない人はいるのか。

答弁 畑山農林課長

7名に9頭貸している。5年以内に返すことになっているが、1名が返していない。返すよう催促しているところ。

五戸町農村振興基本計画書作成業務委託料について

質問 豊田孝夫委員

五戸町農村振興基本計画書とは。

答弁 畑山農林課長

中山間事業を導入するため作成するもの。

【土木費】

上市川高田橋改良について

質問 沢田良一委員

再三要望している高田橋改良の予算が計上されていない。一向に進まないのはなぜなのか。

答弁 山下建設課長

多額な予算が必要なためまずは過疎計画に載せることを目指したい。

地域再生土地利用計画作成業務委託料について

質問 大久保均委員

地域再生土地利用計画とは。

答弁 畑山農林課長

この計画を策定し認可を受け、川内支所周辺の農地の転用を図るもの。

鳥獣被害対策実施隊員報酬及びわな猟免許取得手数料について

質問 川村浩昭委員

鳥獣被害対策実施隊員報酬及びわな猟免許取得手数料とは。

答弁 畑山農林課長

有害鳥獣駆除に従事する隊員の報酬と、熊を捕獲する際のわな猟の免許を取得するためのもの。

### 歩道除雪機購入について

質問 三浦專治郎委員

歩道除雪機は何台購入予定か。また、どこに配置するのか。

答弁 山下建設課長

2台購入予定。配置は未定だが1台は石吞地区を予定、あと1台は今後決める。

### 除雪ドローザ購入について

質問 大久保均委員

運転手の確保は大丈夫なのか。

答弁 山下建設課長

業者に委託しているが、特殊車両の運転手の確保はこの業者でも苦慮している。今回は増やすのではなく更新ということではなく更新できるものと思っ

### 農業集落排水処理施設事業特別会計

#### 加入率について

質問 大久保均委員

加入率は。

答弁 山下建設課長

加入率は中市浦田地区95・4%、石沢地区93・3%、又重地区68・2%、倉石東部42・3%、全体の加入率は約76%。

質問 大久保均委員

汚水処理基本計画を作成し、汚水処理事業の見直しを検討して頂きたい。

答弁 三浦町長

今年度中には方針を出したいと思っ

### 五戸地区議会議員協議会研修会

平成28年4月20日、五戸町において五戸地区議会議員協議会の総会と研修会が開催され、五戸町議員17人と新郷村議員5人が参加しました。

講演

「地域おこし協力隊の活動をとおして」

講師

五戸町地域おこし協力隊 鳥谷部 恵里子 氏



### 岡山県真庭市議会議員当町を視察

平成28年4月19日、真庭市議会議員8名が行政視察として来町し、廃校利用の参考とするため阿部製作所(旧南小学校)を視察されました。

阿部製作所では、旧南小学校を利用してLEDを活用したレタスの水耕栽培を行っています。



五戸地区議会議員協議会は、五戸町と新郷村の議員で構成されており、町村の区域を超える広域行政に関する調査研究や情報交換を行っています。

## 平成28年3月定例会(3/10~17)

## 議会傍聴者アンケート結果

傍聴者数：延べ5人・回答者数：5人

- あなたの性別は？【男性5人】
- あなたの年齢は？【50歳代1人】・【60歳代2人】・【70歳代2人】
- 議会を傍聴したことがありますか？【初めて2人】・【1、2回2人】・【3~5回1人】
- 五戸ちゃんねるで五戸町議会の一般質問を放送していますが、見たことがありますか？【ある3人】・【ない2人】
- ごのへ議会だよりを発行していますが、ご覧になっていますか？【毎号5人】
- 議会に対する意見や要望など【傍聴者が少ないのもっと広報した方がいいのでは。】【“検討します”はやらないという事。PDCAを望む。】

# 一般質問



豊田 孝夫 議員

## ◆選挙の投票率向上策は

### 選管委員長

期日前投票所の増設を考えている

#### 質問

投票率向上のために取り組んでいることはなにか。

#### 答 金澤選管委員長

①選挙公報、チラシ、広報車、防災無線等を使い周知を図っている。また、

た、選挙年齢が18歳になることで高校生向けに出前選挙講座を実施している。②期日前投票制度が認知されてきているので、期日前投票所の増設を考えている。③啓蒙啓

発活動については、かつて明るい選挙を推進した

投票区において投票率に差があったが何が原因か。

#### 質問

#### 答 金澤選管委員長

候補者の政策が分かり評判が良かったと思っ

#### 質問

選挙公報による効果は。

「白バラ友の会」が存在していたが現在は活動していない。今後の課題としたい。④投票所のバリアフリー化等も進めたいと考えている。⑤移動投票所は難しいと考える。

#### 答 金澤選管委員長

投票率の最も低い投票区には養護施設があるた

めと考えられる。仮にその入所者を除くと平均の投票率である。また、候補者のいる投票区の投票率は高くなる傾向にある。

#### 質問

投票に行かない要因を把握するためにアンケート調査を実施する考えはないか。

#### 答 金澤選管委員長

要因としては、政治に関心がない、忙しい、面倒くさい等と考えられる。投票行動についてのアンケート調査及び住民を交えての意見交換等を考えたい。

#### 質問

青年就農給付金制度に45歳未満という年齢制限があるが、町独自に45歳以上の新規就農者に対する補助制度を設ける考えはないか。

## ◆45歳以上の新規就農者への支援は

町長 今後の検討課題とする

#### 答 畑山農林課長

所得制限については、350万円以下の方としている。これは国の条件に準じている。

#### 質問

農業を始めようとする方へ空き家、遊休地、耕作放棄地を貸し与える考えはないか。

#### 答 三浦町長

町独自の施策として平成28年度より地方創生交付金を活用し、新規青年就農者へ5年経過後さらに3年間50万円を支援する。45歳以上の新規就農者に対する支援については今後の検討課題としている。

#### 答 三浦農業委員会長

農地の貸し借りについては農業委員会で仲介を行っている。

#### 質問

就農者支援対策には所得制限があるのか。

#### 答 佐々木総務課長

空き家については町で取得する考えはないため、双方で協議して頂きたい。なお、空き家バンクは整備中である。



忘れずに投票してね

3月定例会では5人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



川崎 七洋 議員

◆町の人口の増加対策は

町長 若者の定住促進施策を進める

質問

五戸町だけではなく、今や地方自治体に共通する問題として人口減少問題があるが、昨年度、六戸町、おいらせ町は人口の増加に成功している。町はこの成功例をどう分析して、町の人口増加につなげようとしているのか。

答 三浦町長

六戸町は小松ヶ丘ニュータウンの分譲、住宅建設補助及び定住支援事業など、おいらせ町については県内最大規模のショッピングセンターが建設されたことに伴い、周辺に雇用の創出が図られたこと及び定住促進助成金などにより人口が増加した

ものと考えられる。

当町でも人口減少対策として、八戸の通勤等を考慮した上市川団地の造成、分譲、保育料の半額化などの施策を実施しているが、人口増加にはつなげていない。

今後は人口減少に歯止めをかけるため、子育て支援を充実させ、当町で安心して子供を産み育てられる環境を整備して、若者の定住促進を図っていく。

質問

若者の定住促進施策にはどのようなものがあるか。

答 小村企画振興課長

2万円の家賃補助、新年度からは15歳までの通入院の医療費の無料化など。他町でやっていない施策としては保育料の2人目からの無料化など。

◆ふるさと納税を増やす施策は

町長 システムの構築を行い200件300万円を目指す

質問

町の政策を進めるためには財源が必要不可欠であり、その財源確保の手段としてふるさと納税は大変重要な制度である。

五戸町の実績として平成26年は12件51万円、平成27年は13件144万5千円であったが、これを増やす施策は。

答 三浦町長

現在ふるさと納税システムの構築を進め、平成28年度から運用を開始し、町内の生産者からご協力を賜り本町から生産される特産品等を返礼品とする。また、このシステムはふるさと納税に限って使用するのではなく、返礼の特産品が気に入っ

質問

国の制度に、サラリーマンが気軽にふるさと納税をできるワンストップ特例制度というものがあがるが、これについての広報も行い、ふるさと納税をしてくれる人を確保していくべきではないか。

答 小村企画振興課長

運用を開始するシステムの中でPRできるように検討していきたい。

質問

何年度までに何件増、もしくは納税額で何パーセント増を目指すというような数値目標などは設定しているか。

答 小村企画振興課長

年間200件年300万円を目標に設定し、総合戦略の期間でもある平成31年度までに達成したいと考えている。



返礼品の一例(馬肉料理)

# 一般質問



尾形 裕之 議員

◆五戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略実施計画を町民へわかりやすく説明するべきでは

町長 全世帯にダイジェスト版を配布する

質問

地消地産をもって産業・雇対策を考えているようだが、ご当地カード整備事業を例に具体的に説明願いたい。

答三浦町長

地消地産は五戸町の生産物を五戸町で地消することによって地産がなりたつ。五戸町民の消費を1%多くすると年間で2億7千万円、90人の雇用と同じ経済効果がうまれ

る。そこで今、現在の地消を調査し、対策を考えるうえでも、ご当地カードが必要と考えている。役場はもちろん町内すべてで使用できるようにする。

質問

新生児祝金交付事業で祝い金5万円は少ないのでは。

答小村企画振興課長

他町村と足並みをそろえたもの。

質問

婚活支援事業で今年度の出会い応援パーティーはなぜ八戸市で行うのか。地消地産なら五戸町で行うべきではないのか。

答小村企画振興課長

五戸町では参加しづらいつの声を反映し、参加

者が集まりやすいことを考えた。カップルが誕生し地消地産して頂けることを願っている。

質問

多子世帯支援事業で、なぜ所得制限を設けるのか、また、いくら以上に制限がかかるのか。

答鈴木福祉保健課長

国県の施策に則り設ける。子供1人だと272万円、子供2人だと312万円、子供3人だと343万円以上の所得のある方は対象とならない。

質問

医療体制の充実について、やはり病児保育が必要ではないか。

答三浦町長

財源が確保できたら検討したい。

質問

地方創生まちづくり推進協議会とは。

答小村企画振興課長

五戸町まち・ひと・しごと・創生総合戦略のまちづくりを進めるうえで町民の声を反映させるための住民協議会。

◆手倉森ジャパンの支援は

町長 支援する会を発足する

質問

手倉森ジャパンの支援は。

答三浦町長

私が支援する会の会長となり、皆様からの協力を得ながら支援する。



手倉森誠U23 日本代表監督リオ五輪へ



高山 浩司 議員

◆子どもに関する窓口の一本化を

町長 これまで通りで対応するが  
周知方法を検討する

質問

子育て支援を総合的に  
推進するにあたって、子  
どもに関する窓口を一本  
化することで、住民への  
行政サービスの向上が図  
られると思うが、その考  
えはないか。

答三浦町長

現段階では課題が多い  
ため、これまで通り対応  
していきたい。ただし、  
町民にそれぞれの課の業  
務内容がわかりやすいよ  
うに、周知方法を検討し  
て実施したい。また、窓  
口を一本化できるものが  
あれば検討し、行政サー  
ビスの向上を図りたい。

◆学童保育の開業時間を保育園に  
合わせるべきでは

町長 平成28年度は延長しない

質問

多様な子育て支援サー  
ビスの充実を図るとい  
うのであれば、学童保育の  
時間を、やはり保育園に  
合わせて午後7時までに  
すべきだと思うが、また、  
冬休みなど長期の休みは、  
朝7時半ごろから開始す  
べきではないか。

答三浦町長

支援員の確保が難しく、  
また、延長した場合の財  
源確保のために、利用料  
の増額などを検討しなけ  
ればならず、平成28年度  
は延長しない考えである。

◆町のホームページに有料広告を

町長 担当課で検討している

質問

2020年に、夏季オ  
リンピックが東京で開催  
されることが決まり、ま  
た、2025年には、国  
民体育大会が48年ぶりに  
青森県で開催される方向  
である。これらのイベン  
ト目当ての訪日外国人や  
国内の観光客を呼び込む  
ためには、五戸町にはど  
のような店や産業がある  
のか、具体的に町の魅力  
を発信する必要がある。  
その一案として、町のホー  
ムページに有料広告を掲  
載すべきでは。

質問

町のホームページに、  
A L T (外国語指導助手)  
の目線を通した町の魅力  
を発信するコーナーを設  
置する考えはないか。

答三浦町長

以前、町の広報誌を通  
じてA L Tの活動などを  
紹介したことがあった。  
A L Tの協力が得られれ  
ば、町の発信にとどまら  
ず、教育現場での活動や  
それ以外の活動も紹介し  
ながら町のP Rの一つの  
手段に出来ればと考えて  
いる。

答三浦町長

広告料や制度の内容な  
どについて、現在担当課  
で情報収集をしながら検  
討している。



児童クラブ館

# 一般質問



若宮 佳一 議員

## ◆5000円バスは今後も続けるべきと思うが

町長 八戸市が中核都市になつても続ける

### 質問

- ①5000円バスのこれまでの利用人数、負担金等の実績は。
- ②今後も続けていくのか。
- ③圏域外、特に十和田市方面に広げる考えはないか。
- ④学生、生徒はさらに割引が必要ではないか。特に圏域外から五戸高校に通学する生徒には必要ではないか。



### 答 三浦町長

- ①実績は次のとおり。
- |                      | H22                     | H23                          | H24                          | H25                           | H26                          |
|----------------------|-------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| 利用人数                 | 人<br>260,337<br>人増<br>- | 人<br>293,363<br>人増<br>33,026 | 人<br>282,930<br>人増<br>22,593 | 人<br>297,290<br>人増<br>36,953  | 人<br>305,758<br>人増<br>45,421 |
| 負担金                  | 千円<br>-                 | 千円<br>1,215                  | 千円<br>1,954                  | 千円<br>167 <small>(半額)</small> | 千円<br>489                    |
| (参考)<br>コミュニティバス利用者数 |                         |                              |                              | 人<br>286,762                  | 人<br>424,403                 |
- ②定住自立圏共生ビジョンにおける事業として実施し、連携中枢都市圏の形成後も続ける。
- ③現在のところ考えていないが、十和田市を含めた上十三圏域定住自立圏が形成され協議の申し入れがあった場合は検討したい。
- ④バス運賃の上限化を圏域外に広げることは今のところ考えていない。中で、町内の学生、生徒にも運賃補助を行っているため、町外の学生、生徒に運賃補助することは考えていない。

## ◆給食費は値上げするのか

教育長 慎重に判断したい

### 質問

- ①学校給食の材料における五戸町産及び青森県産の使用割合は。
- ②町の特産品を使用したメニューはどんなものがあるか。
- ③五戸町産品使用分の予算決算額は。
- ④予算を増やし、さらに五戸町産品を使用できないか。

年度	青森県産	五戸町産
22	52.2%	13.3%
23	56.0%	15.1%
24	52.5%	17.6%
25	53.1%	17.2%
26	51.7%	18.6%

### 答 佐々木教育課長

- ①主な使用材料に、米、にんにく、大根、長いも、白菜、ミニトマト、ピーマン等がある。使用割合は次のとおり。

②メニューは馬肉汁、アピオス入りシチュー、肉じゃが、シヤモロック入り餃子、倉石牛肉コロッケ、なんばんみそ他。

### ③決算額は次のとおり。

年度	決算額	割合
22	691万円	9.9%
23	710万円	10.8%
24	807万円	12.5%
25	765万円	12.8%
26	702万円	12.5%

また、地場産物活用推進事業費150万円を活用している。なお、平成27年度からは300万円の予算となっている。

④増額については協議していく。

### 答 高橋教育長

消費税2%増分約140万円となる。献立の工夫で保護者負担分を見合わせる事ができるかどうか、学校給食運営審議会や町当局と共に慎重に検討していく。



## ◆60歳以上の健康づくりを問う

### 質問

一年に一回は健康診断を受けるための対策チームはつくられているか。

### 答 三浦町長

福祉保健課の保健衛生班が中心となって進めている。

## 五戸町議会議員一般選挙 投票状況

投票所	前回(H24.2.19)			今回(H28.2.21)			率増減 (ポイント)
	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率	
1 上大町消防屯所	872人	606人	69.50%	828人	581人	70.17%	0.67
2 五戸小学校多目的教室	1,310人	915人	69.85%	1,264人	844人	66.77%	△ 3.08
3 新町消防屯所	1,263人	817人	64.69%	1,216人	752人	61.84%	△ 2.85
4 川原町自治会館	565人	419人	74.16%	530人	379人	71.51%	△ 2.65
5 五戸町立公民館小ホール	2,247人	1,463人	65.11%	2,192人	1,439人	65.65%	0.54
6 根前自治会館	223人	148人	66.37%	205人	134人	65.37%	△ 1.00
7 蛭川公会堂	444人	305人	68.69%	413人	288人	69.73%	1.04
8 石仏消防屯所	231人	168人	72.73%	215人	160人	74.42%	1.69
9 佐野絆会館	443人	339人	76.52%	411人	315人	76.64%	0.12
10 切谷内公民館	790人	569人	72.03%	744人	507人	68.15%	△ 3.88
11 菖蒲川自治会館	393人	271人	68.96%	381人	260人	68.24%	△ 0.72
12 上市川消防屯所	1,198人	921人	76.88%	1,177人	797人	67.71%	△ 9.16
13 池ノ堂自治会館	238人	174人	73.11%	233人	155人	66.52%	△ 6.59
14 石呑生活館	606人	422人	69.64%	571人	395人	69.18%	△ 0.46
15 志戸岸消防屯所	296人	213人	71.96%	286人	210人	73.43%	1.47
16 豊間内地区コミュニティセンター	462人	364人	78.79%	447人	348人	77.85%	△ 0.94
17 扇田住民会館	356人	269人	75.56%	316人	221人	69.94%	△ 5.63
18 浅水活性化センター多目的ホール	525人	360人	68.57%	497人	333人	67.00%	△ 1.57
19 上豊川自治会館	134人	102人	76.12%	132人	113人	85.61%	9.49
20 手倉橋自治会館	219人	129人	58.90%	180人	113人	62.78%	3.87
21 ひばり野自治会館	921人	555人	60.26%	956人	550人	57.53%	△ 2.73
22 倉石コミュニティセンター	673人	470人	69.84%	625人	456人	72.96%	3.12
23 倉石温泉	502人	393人	78.29%	458人	351人	76.64%	△ 1.65
24 石沢地区公民館	543人	365人	67.22%	510人	343人	67.25%	0.04
25 しらかば	360人	281人	78.06%	333人	266人	79.88%	1.82
26 横倉文化センター	116人	83人	71.55%	108人	74人	68.52%	△ 3.03
27 檜沢和栄館	135人	103人	76.30%	132人	92人	69.70%	△ 6.60
28 小渡文化センター	293人	129人	44.03%	280人	111人	39.64%	△ 4.38
計	16,358人	11,353人	69.40%	15,640人	10,587人	67.69%	△ 1.71
※ 期日前投票者数	16,358人	1,003人	6.13%	15,640人	1,397人	8.93%	2.80

### 編集後記

例年に比べ、今年は雪が少なく、また、気温もそれほど厳しくなく、過ごしやすいう冬でした。そういう意味では、四年に一度選挙がある我々議員にとって、大変ありがたい冬でした。さて、創刊以来、議会広報の編集に携わって参りましたが、今回は、2月に行われました選挙後初の、そして広報常任委員長として初の議会広報です。広報常任委員会には、新たに当選された議員もいますので、議会広報のこれまでの歩みを学んでもらいながら、彼らの新しい考えを引き出し、より良い紙面作りを取り組んでいきたいと思えます。その一環として、議会に対する町民からの意見や質問を受け付け、それに対して応える形のコーナーなども考えております。これから2年間、宜しくお願い致します。

委員長 高山 浩司

### 議会を傍聴してみませんか

6月定例会は6月9日開会予定です。  
詳しくは議会事務局まで  
**TEL 62-2111 (代表)**  
日程が決まりしだい「五戸ちゃんねる」  
五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の広報は、  
平成28年8月  
発行予定です。

### 広報常任委員会

委員長 高山 浩司  
副委員長 豊田 孝夫  
委員 川崎 七洋  
委員 鈴木 隆也  
委員 大久保 均  
委員 若宮 佳一  
委員 三浦 俊哉